

運営推進会議実施報告書

令和8年3月9日

事業所名	大森高齢者在宅サービスセンター		サービスの種類	認知症対応型通所介護
電話番号	03 (5471) 2702	報告者 職・氏名	管理者 新垣美里	
開催日時	令和 8年 3月 5日(木) 14:00~15:00			
開催場所	特別養護老人ホーム 1階会議室 大森高齢者在宅サービスセンター 4階フロアー			
出席者 18人	(内訳)			
	ご利用者	〇〇 〇〇様 〇〇 〇〇様		
	利用者家族	〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄)		
		〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄)		
		〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄)		
		〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄)		
		〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄)		
		〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄)		
		〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄)		
		〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄)		
		〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄 〇〇 〇〇様:続柄)		
		〇〇様(〇〇 〇〇様:続柄)		
	地域の代表	民生委員 〇〇 〇〇様		
区・さわやかサポート	包括支援センター大森 〇〇様			
事務局	特養大森 〇〇 ショート担当 〇〇 管理者 新垣 生活相談員 菅波			
◆活動報告・活動計画 活動報告書(別紙)				
◆活動報告・計画に対する評価				
【ご本人】※出席者内訳とは順不同。 A様 ・認知症になると困る。だから家でもデイサービスでも一生懸命色んなことを頑張っています。 B様 ・デイサービスは楽しい。生きがいです。家にいると黙って本を読んだりクイズをやるだけなので、デイサービスで話ができるのはとても良いです。 ・家の事は全部娘がやってくれるので、助かっています。 【ご家族】※出席者内訳とは順不同。 C様 ・日中は比較的まともだが、午後3時以降になると落ち着かなくなり夜になるとさらにおかしくなる。素直に寝ないので困っています。夜になると訳が分からないことを始め、自分のことは分かるが周りが分からなくなる様子。95歳と高齢の為どう扱ってよいか分からなくて困っています。 D様 ・通所するようになりいい方になりました。とてもうれしく思っています。 ・令和になってから義母(利用者本人)同居しました。デイで友達を作って欲しかった。デイに行かない日は「今日はデイサービスがないのかー」とさみしそうに話しています。 E様 ・昨年より目まぐるしく状況が変化しています。よくしゃべっていたのにしゃべらなくなりました。ショートステイを利用した後から動かなくなってしまう「預けるんじゃないかな。」と思いますが、家業の関係で月末月初は家で見る事は難しいです。長男と同居でも住居階が違う為、私(娘様)や母(ご利用者本人の妻)が見守りカメラで見守っていますが夜動いたり大変です。				

F様

・脳梗塞で倒れてすぐから利用し、今は週4回を楽しみににしているようです。失語があるがボディーランゲージで意思表示するようになりました。体力がついてきたと思います。体調が安定し今は誤嚥に気を付けています。

G様

・デイサービスに通うまでは外に出る事もなかった。家にいる時はイライラしていたのですが、通い始めて落ち着きました。息子には「お母さんが楽しんでるだけじゃない？」と言われるのですが…。

H様

・せん妄のため夜になると恐怖や被害妄想が現れていたが、週3回～4回通うようになってなくなりました。夜もしっかりと眠るようになりました。

I様

・家に帰ってきて他の方の症状を聞かれて、どうしようかと思うことがあり少し困っています。

J様

・毎回楽しみだと言って朝出ていきます。帰ってくる時の笑顔がいつもよりあり安心します。

K様

・利用開始時から少しずつデイサービスに通う日が増え、生活の一部となって、楽しんでいるようでこちらも少し安心です。

◆事業所に対する要望・意見

・要望はなし。

◆要望・意見に対する事業所からの回答

C様へ

・デイサービスに通うことにより生活のリズムが整い、デイサービスが生活の一部になってきていることはとても嬉しく思います。

D様へ

・一度気になると発言の繰り返し止まらなくなり、ご家族は大変だと思います。ご利用中は集中できる事があれば落ち着かれています。終わると不安が出てきていますが、職員が声かけて落ち着かれています。家と外では見せる顔が違うのだと思います。ご家族は大変かと思いますが、使い分けができることは良い面とも言えます。

E様へ

・ショートステイ利用中は毎晩寝ないわけではなく、部屋から出てこられる事はありません。長時間落ちつかない訳ではなく、他の入居者様と一緒に落ち着かれて過ごされる時間もあります。・お薬のコントロールがうまくできている時は機嫌が良く見えますが、覚醒されていても周りをシャットアウトされていることがあるように思います。ご家族が倒れられないようにご家族の生活も考えて行くのが良いと思います。

F様へ

・デイサービスの利用で体力がついてきたのはあるかと思いますが、自宅での娘様の献身的な介護のおかげである面が大きいと思います。これからも元気に楽しみを持って通えるよう支援を続けて参ります。

I様へ

・通所が長い方は「いろんな方がいらっやるのよね。」と理解されているようですが、認知症の症状が見た目ではわからないが故になかなか理解されるのは難しいものがあるかと思いますが。ただ、デイサービスに通うご利用者には生活に何かしらの困りごとがあつて通っているのだと説明していただくと良いかと思ひます。

全体へ

・ご家族は抱え込まずに、何かあればデイサービスに相談したら良いかと思ひていただけるような場所となつていきたいです。私たちも一緒に考えていきたいと思ひています。・これからもご利用者ひとりひとりの心身の状況に応じて丁寧な対応をしていきます。

◆地域・行政等からの情報提供

【包括】

・はしかの感染も聞かれています。感染症に罹らないよう、自分でできる手洗いなどで予防をしていきましょう。大田区のホームページなどで情報を伝えていきますので、チェックしてみてください。・特別養護老人ホーム大森のショートステイ紹介と施設見学実施。

◆その他・特記事項

・特になし。